

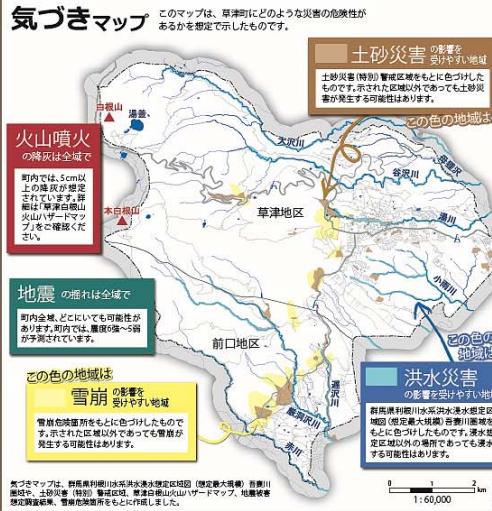
# 草津町ハザードマップ

Kusatsu Town Hazard Map

保存版

令和5年3月発行

## 気づきマップ



緊急時の連絡先	消防・火事・救助 119	警察・事故・事件 110
行政課	電話番号	電話番号・URL
草津町役場	0279-88-0001	0279-88-7183
草津町社会保険福祉センター	0279-88-5797	0279-88-7182
吾妻広域消火・防災西部消防署	0279-88-0119	0279-88-7184
北野町草津警察署草津交番	0279-88-2100	0279-88-2407
東京電力ガバーリング停電情報		<a href="https://teideninfo.tepcn.co.jp/">https://teideninfo.tepcn.co.jp/</a>

## 情報の入手方法

防災行政メール配信サービス	登録必要
防災情報など、防災行政機関で放送した内容をメール配信します。ご利用には事前に登録が必要です。	
右のメールアドレス（または二次元コード）に空メールを送る、登録確認用トヨレより登録用メールが届きます。	<a href="mailto:kusatsu_ml@e-park.ne.jp">kusatsu_ml@e-park.ne.jp</a>
事前に防災情報アドレス ( <a href="mailto:m1.kusatsu@e-park.ne.jp">m1.kusatsu@e-park.ne.jp</a> ) が受信できる状態であることをご確認ください。	
緊急速報メール	
緊急情報を緊急速報メールに対応した携帯電話やスマートフォンに配信します。事前登録は不要です。（詳しくは携帯電話会社にお問い合わせください）	
テレビで調べる	インターネットで調べる
テレビの②ボタン（NHKデータ放送）	インターネットで調べる
データ放送に対応しているテレビでは、リモコンの②ボタンを押すと、雨の情報や川の水位情報を確認することができます。	
ラジオで調べる	
NHK-FM 81.6MHz NHK 第一 594kHz FM群馬 86.3MHz 道路情報 1620kHz	

## 電話がつながりにくいときの連絡方法 災害用伝言ダイヤル 171・災害用伝言板

災害時に電話がつながりにくくなったときに、家族や知人の連絡に利用できます。	Web 171 (NTT) <a href="https://www.ntt-east.co.jp/aisaivoice171/">https://www.ntt-east.co.jp/aisaivoice171/</a>	Web 171 (NTT) <a href="https://www.web171.jp/">https://www.web171.jp/</a>
※携帯電話やスマートフォンでも、安否確認ができる「災害用伝言板」が利用できます。 詳しくは携帯電話会社の案内をご覧ください。		

非常持出品・備蓄品の準備
□ 食品（レトルト食品・缶詰、調味料・スープ・みそ汁・カンパンなど）3日分以上
□ 飲料水（1人あたり1日3リットル）3日分以上
□ トイレ用品（紙類・トイレ・汚物保管容器、トイレタリー、トイレットペーパー）3日分以上
□ 感染症対策品（マスク、アルコール消毒液、体温計、ハンドソープ、スリッパ、うわばき、ビニール手袋）
□ 貴重品（現金・小切手・10円玉、預金通帳、健康保険証・免許証、印鑑、カード類など）
□ 医療品（ほんとうこう、常備薬など）
□ 傷中電灯
□ 携帯ラジオ
□ ランタン・ろうそく、マッチ・ライター
□ 簡易トイレ（紙手ぬし、紙皿）、ナフキン、缶切り
□ 使い捨てカイロ
□ 車用・自転車用充電器、バッテリー、ヘルメット、防災グッズ
※乳幼児・高齢者は、寒がいのいる家庭では、このほかにも必要な物を準備しておきましょう。
※非常持出時に持ち出さないでください。リックサックなどを想定しておきましょう。
※防災用ドットコム： <a href="http://www.777-88-0001.com">http://www.777-88-0001.com</a> 株式会社アーティー・エー
※このマップは、国土交通省 地図情報部 地図情報課 地図情報部監修のものです。

# 土砂災害や洪水から命を守るために

## 土砂災害・避難の心得

雨や予兆現象に注意し、早めの避難

土砂災害は、避難情報を死守することが非常に難しい現象です。

情報が無くても自動的に避難するきっかけをつかみましょう。

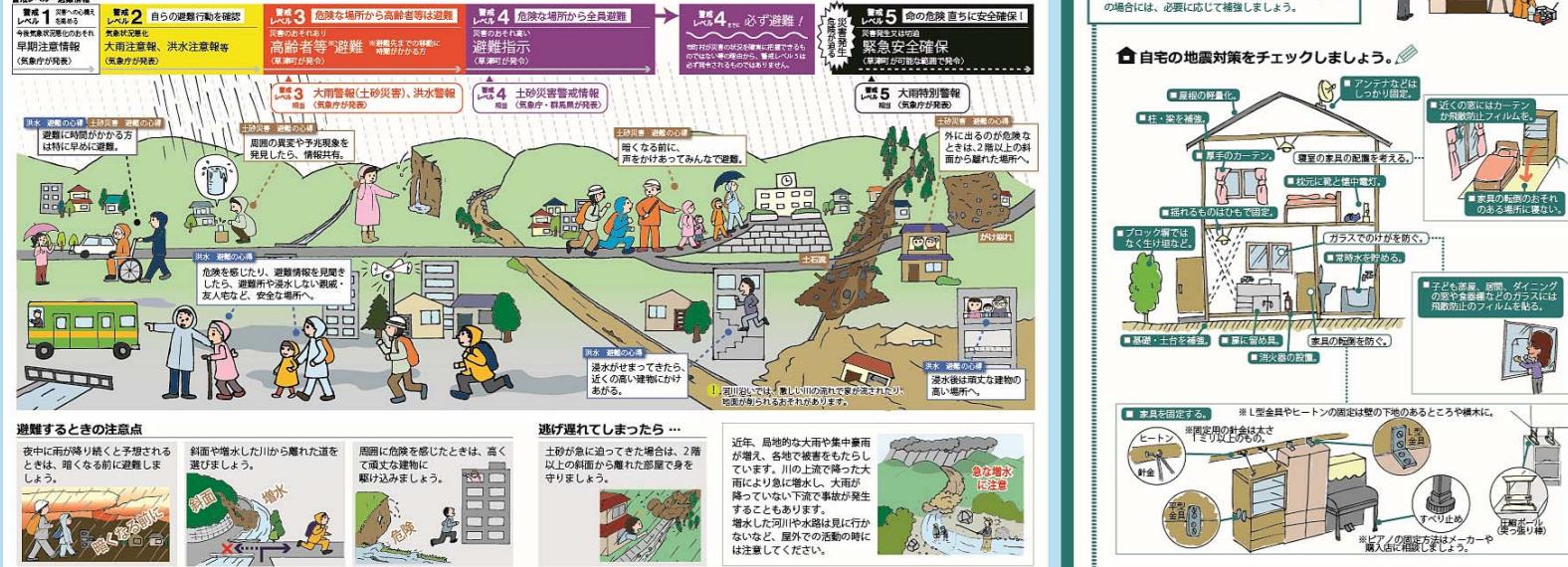
## 洪水・避難の心得

浸水前の早い段階に安全な場所へ

浸水の中で避難するのほども危険です。洪水の避難などの情報を活用できるか確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

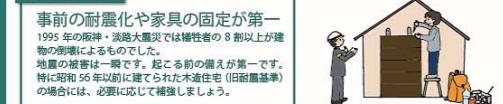
## 浸水がはじまってしまったら…

浸水後は常に避難せずに、近くの高台へ移動や自宅の高い場所で身を守りましょう。

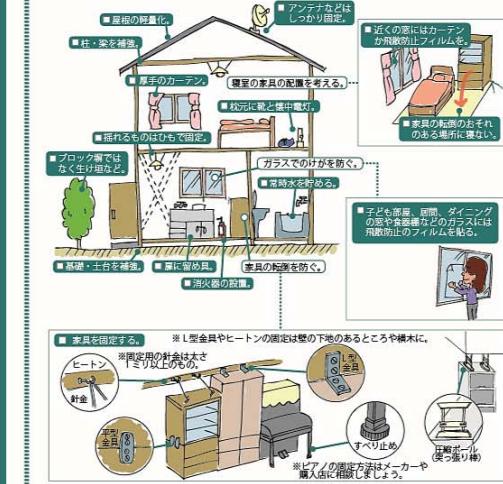


# 地震から命を守るために

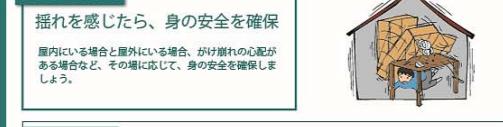
## 地震発生前の心構え



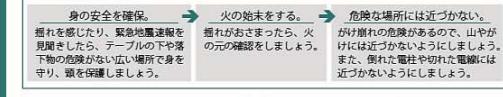
## 自宅の地震対策をチェックしましょう。



## 地震発生時の心構え



## グラッときたら！



## 群馬県は地震少ない？

